

ミュージックバードもCDも、もっと高音質で楽しもう!

お薦め! DAC導入で簡単音質アップ!

今、オーディオ業界は空前のDAC(Digital Audio Converter)ブーム。それはパソコンがオーディオソースになりつつある現代の需要を受けて、という印象が強い製品が大半であるのが現状で、電氣的性能だけしか見ていなかったり、そもそも音質よりも汎用性やコストなどが重視されていたりします。一方で闇雲に高価な部材を投入して作られる天井知らずの価格のDACもまた存在します。

DACはCDやミュージックバードなどデジタルソースの音質を決定的に決める重要な要素。我々音楽愛好家がDACを購入するとき、DACの何を基準とするのが良いのでしょうか。それはズバリ、D/A変換処理をどの半導体で、どんな構成で行っているかを確認することが何よりも必然でしょう。(*1)

DACにはD/A変換処理を専門的に行う半導体が搭載されています。パソコンで言えばCPUのようなもので、DACとしての性能の大半を担う重要な半導体です。(DACと表記すると、オーディオ機器本体ではなく、この半導体素子そのものを指す場合があります。ここでは半導体のほうをDACチップと表記します。)

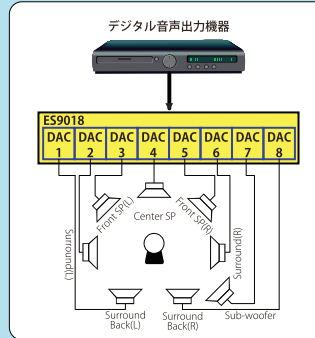
これまでDACチップは16bitや24bitの演算回路で処理されるものが一般的でしたが、近年になって32bit演算を行うものが出てきました。またDACチップは複数個を並列で使用し、その分解能をより高めることができます。

例えば、2011年5月、業界最高性能DACという看板を携えて発表された新オーディオブランド「Conclusion(コンクルージョン)」のC-D1は32bitDACの中でも特に高音質と言われているESS TechnologyのES9018を搭載しています。ES9018といえば、高級オーディオ機器でマルチチャンネルのD/A変換チップとして利

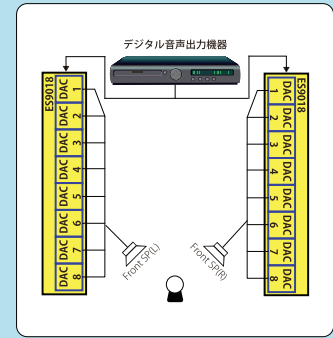
用されていることがありますが、C-D1では内部に8チャンネルのDACを搭載するES9018をモノラルで使用し、ES9018を2つ搭載し、合計16チャンネル分のDACで2チャンネルだけの処理をさせているというこれまでにない構成になっています。

この恩恵は絶大なもので、CDを収録したそのときの空気感までもがスピーカーから再現されます。そろそろ、DAC導入を検討されてみてはいかがでしょうか。

◆一般的なES9018の使い方 *2



◆Conclusion C-D1でのES9018の使い方 *2



[注釈]

*1) 回路構成はもちろん、どんなDACチップを搭載しているかすら、公開していないメーカー/製品もあります。

*2) 掲載している図はES9018からの信号の流れを模式的に記しただけで、実際には多くの回路を経て音声が出されます。またDACからスピーカーを駆動する際にはアンプが必要です。

詳しくは右ページをご覧ください!

<東日本大震災に伴うお知らせ>

2011年3月11日に発生した東日本大震災発生にあたり、お亡くなりになった多くの方々に心から哀悼の意を捧げます。

また、被災地にお住まいの皆様及びご関係の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

被災された地域の日も早い復興を心からお祈りしております。

株式会社ミュージックバード

当社関連サービスに関して

当社放送及び関連サービスにつきまして、以下の影響を受ける可能性があります。大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

- (1) 状況により、予告なく放送内容を変更する場合があります。
- (2) プログラムガイドにつきまして、配送インフラの障害により、配送エリアに関わらず一部お届けが遅延、もしくはお届け出来ない場合がございます。
- (3) 計画停電実施の場合、当社カスタマーセンターの電話が不通となることがございます。

被災地域ご契約者様専用フリーダイヤル設置について

被災された地域にお住まいのご契約者様に対して、受信等に関するお問い合わせ専用フリーダイヤルを設置いたしました。

【電話番号】 0120-81-8072 (フリーダイヤル)

【受付時間】 平日 10:00~19:00 (12:00~13:00を除く)

土・日・祝 10:00~18:00 (12:00~13:00を除く)

**【対象地域】 青森県/岩手県/宮城県/福島県/茨城県/新潟県/長野県/千葉県/栃木県の
災害救助法適用地域**

※電話が大変込み合って繋がらない場合がございます。恐れ入りますが、その場合はお時間をおいてから再度お電話いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。